

FUJINON DAY & NIGHT BINOCULARS

8x50 FMTR-D/N

日本語

ENGLISH

FRANÇAIS

取扱説明書

Instruction manual

Mode d'emploi

製品を使用する前にこの取扱説明書をよく読んで、安全な場所に保管して下さい。

Read these instructions thoroughly before using the product and then store these in a safe place.

Veillez lire ces instructions attentivement avant d'utiliser le produit, puis rangez-les en lieu sûr.

目次

安全にご使用いただくために	JA-2
⚠ 警告	JA-2
⚠ 警告 (電池)	JA-3
⚠ 注意	JA-3
8x50 FMTR-D/N の特徴	JA-4
各部の名称	JA-4
製品構成	JA-4
操作方法	JA-5
電池の入れ方	JA-5
接眼レンズの交換方法	JA-6
夜間用 I.I. チューブ、スイッチ	JA-7
眼幅調整	JA-8
ツノ型目当ての脱着	JA-8
昼間用接眼レンズのピント合わせ	JA-8
夜間用接眼レンズのピント合わせ	JA-9
ネックストラップの取り付け方	JA-10
手入れ	JA-11
レンズ面	JA-11
ボディ	JA-11
アフターサービス	JA-11
仕様	JA-12

安全にご使用いただくために

- ・製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用下さい。
- ・この説明書はいつでも見られる場所に必ず保管して下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



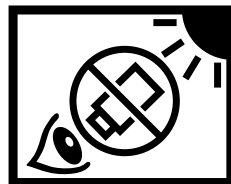
注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または、物的損害の発生が想定される内容を示します。



警告

- ・太陽を絶対に見ないで下さい。失明の原因となります。



- ・製品が熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常を感じた時は、直ちに電源を切って電池を抜いて下さい。発火や火傷の原因となります。(電池を抜く際、火傷には十分ご注意下さい。)
- ・内部に水または金属や異物などが入ったときは直ちに電池を外して下さい。発熱・発火の原因となります。
- ・引火性の高いガスが充滿している場所や、ガソリン・ベンジン・シンナーなどの近くで本製品を使用しないで下さい。爆発や発火・火傷の原因となります。
- ・加熱や火中への投入、落としたり、衝撃を加えないで下さい。破裂の原因となることがあります。
- ・本製品を不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。
- ・本製品を歩行中に使用しないで下さい。衝突・転倒し、けがの原因となることがあります。
- ・本製品の眼幅調整の際、指を挟み、けがをすることがあります。小さなお子様の使用につきましてはご注意ください。
- ・本製品を直射日光の当たる場所に置かないで下さい。火災の原因になることがあります。
- ・ゴム製目当ての長期間使用により、ゴムの劣化で皮膚に炎症を起こす恐れがあります。疑わしい症状が現れた場合は、医師にご相談ください。
- ・キャップをお子様飲み込んだ場合、直ちに医師に相談してください。
- ・ポリ袋(包装用)など小さなお子様の手の届くところに置かないで下さい。窒息の原因となることがあります。
- ・分解は絶対にしないで下さい。けがの原因となることがあります。また、分解をされた場合は保証の対象外となります。

警告（電池）

- 電池の液漏れ、発熱により重大な事故の原因になるため、以下の電池は絶対に使用しないで下さい。
 - 外装チューブが破れたり剥がれたりしている電池
 - 公称電圧が確認できない電池
 - 種類の異なる電池や異なる銘柄の電池を混ぜての使用
- 電池の+と-の向きを間違えて使用しないで下さい。
- 電池を火中に投げ込んだり、ショート、加熱、分解などしないで下さい。発火・破裂し、けがの原因となることがあります。
- 「リチウム電池（CR123A型）」の保管・使用環境および使用方法は、メーカーの取扱説明書を確認の上使用して下さい。

注意

- 故障した場合は絶対に自分で修理しようとせず、お買い上げの販売店にご相談下さい。
- 落下などにより内部が露出したときは絶対に触れないで下さい。けがの原因となることがあります。
- 電池ボックス内部の部品に金属を触れないで下さい。けがや故障の原因となることがあります。
- 長期間使用しないときは、電池を外して下さい。火災の原因となることがあります。電池を抜いた後も保護のため電池ケースキャップは本体に取り付けて保管して下さい。
- 小さいお子様の手の届くところに置かないで下さい。けがの原因となることがあります。
- 本製品を布や布団で覆ったりしないで下さい。熱がこもり、変形・火災の原因となることがあります。
- 電池の中の液が皮膚や衣服に着いたときは、水でよく洗い流して下さい。万一、目や口に入った場合は、すぐに水で洗い流し、医師の診察を受けて下さい。

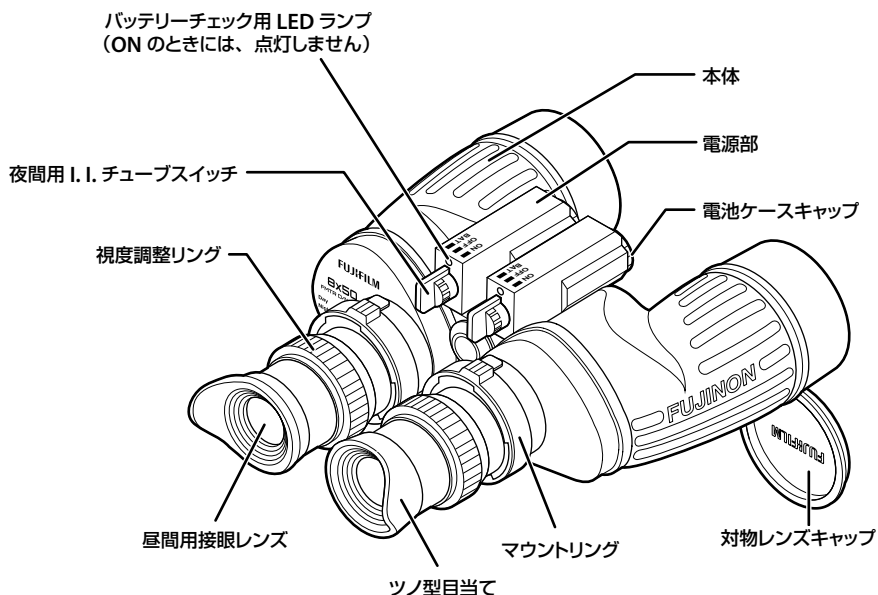
8x50 FMTR-D/N の特徴

8x50 FMTR-D/N は、イメージ・インテンシファイヤ・チューブ (I.I. チューブ: 微弱な光を、電氣的に数万倍に増幅する素子) を内蔵した夜間用接眼レンズに付け替えることにより、肉眼では見えにくい暗がりでも観察物を捕らえることができます。

※ 明るいところでは、昼間用接眼レンズをご使用ください。

本体は防水構造になっておりますので、船舶や悪天候下でもご使用になれます。

各部の名称

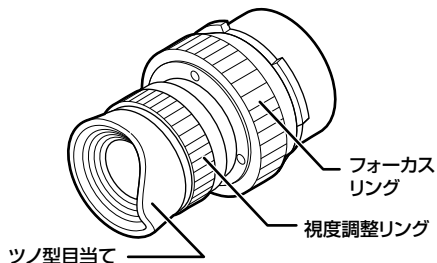


製品構成

※ () 内は数量

- ・ 双眼鏡本体 (1)
- ・ 昼間用接眼レンズ (2)
- ・ 夜間用接眼レンズ (2)
- ・ レインガード (1)
- ・ ネックストラップ (1)
- ・ 拭き布 (1)
- ・ リチウム電池 CR123A 型 (1)

夜間用接眼レンズ

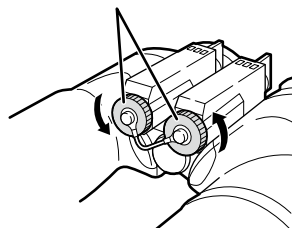


操作方法

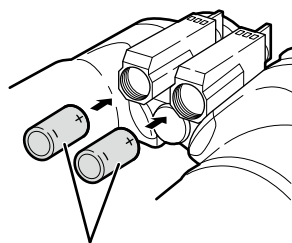
電池の入れ方

- 1 左右それぞれの電池ケースキャップを反時計方向に回して外します。

電池ケースキャップ

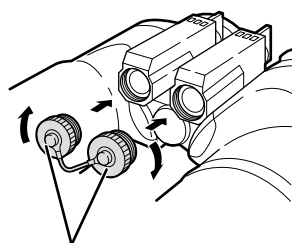


- 2 リチウム電池（CR123A 型）の+、一方向を確認して入れます。



リチウム電池

- 3 電池が正しく入ったら、電池ケースキャップを時計方向にしっかりとねじ込みます。



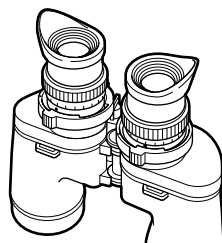
電池ケースキャップ

電池について

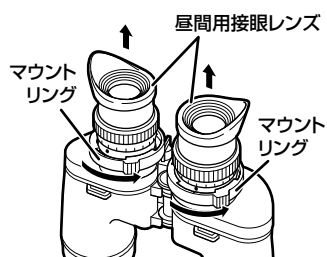
- ・ 連続使用される場合、リチウム電池（CR123A 型）では約 50 時間で使用になれます。（使用状況により異なります。）
- ・ 電池を交換する際には、内部に水が入らないようご注意ください。
- ・ 電源部は左右に分かれており、それぞれにリチウム電池（CR123A 型）を 1 本使用します。
- ・ 電池の寿命は左右同じではなく、なくなった方だけを交換してもかまいません。

接眼レンズの交換方法

1 接眼レンズが上になるように本体を立てます。

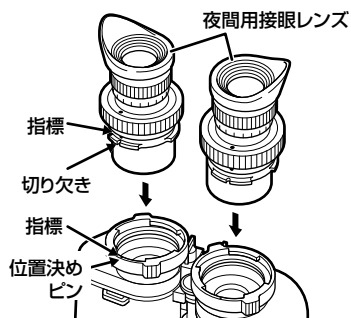


2 マウントリングを反時計方向いっぱい回して、昼間用接眼レンズをゆっくりと真上に引き抜きます。

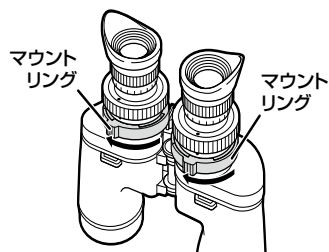


3 交換する夜間用接眼レンズの指標とマウントリングの指標を合わせ、接眼レンズ、をゆっくりと真っ直ぐに差し込みます。

マウントの位置決めピンに接眼レンズの切り欠きが入ったことを確認します。



4 接眼レンズをしっかりと押し込み、マウントリングを時計方向に回して確実に固定します。



⚠ **注意** 内部に水が入らないようご注意ください。

夜間用 I.I. チューブスイッチ

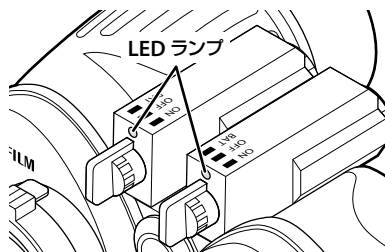
I.I. チューブスイッチは、**BAT**、**ON**、**OFF** の 3 つのモードに切り換えることができます。

BAT

バッテリー容量のチェックができます。

LED ランプを確認してください。

- ・ 緑：正常
- ・ 緑＋赤：少ない状態（予備の電池をご用意ください。）
- ・ 赤：容量不足（I.I. チューブが作動しくなくなります。）
- ・ 点灯しない：容量ゼロ（電池寿命）



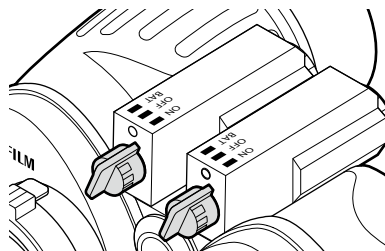
ON

夜間用接眼レンズ使用のときは、「ON」にしてください。

I.I. チューブが点灯します。

LED は点灯しません。

- ※ この操作は必ず対物レンズキャップを装着した状態または暗いところで行ってください。



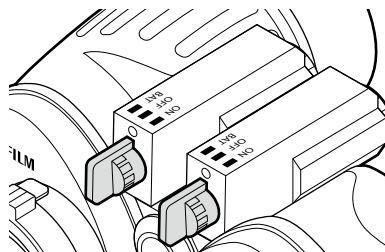
OFF

夜間用接眼レンズを使用しないときは、「OFF」にしてください。

I.I. チューブが点灯しません。

LED は点灯しません。

- ※ 電池寿命を確保するため、未使用時は「OFF」にしてください。



夜間接眼部取り扱い上のご注意

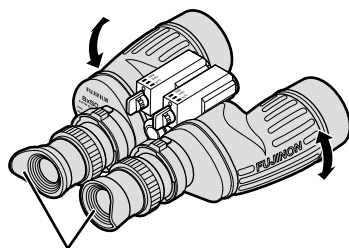
- ① 屋間の明るい場所では、電源は絶対に入れないで下さい。
- ② 強い光源の同じ所を長時間見続けないようにして下さい。I.I. チューブが焼き付いてしまう場合があります。夜間時における街灯や車のヘッドライトなど、周囲が暗い場所にある輝度の高い光源付近を観察する場合には、時々視野を少し動かして焼き付きがないことをご確認くださいなど、特にご注意下さい。
(ただし、従来の実績では、点光源を数分程度見続けたことが原因で焼き付きが発生した例は、聞き及んではおりません)

眼幅調整

* 眼幅調整とは？

左右の目の間隔には個人差があります。接眼レンズの間隔を各々の人の眼幅に合わせ、いつでも最適な状態で観察していただくためのものです。

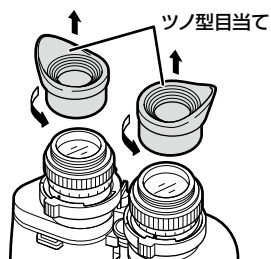
- 1 接眼部のツノ型目当てに両目を軽く当てて覗いてください。
- 2 左右の視野が重なり合い、一つの円になるまで左右の本体を動かします。



ツノ型目当て

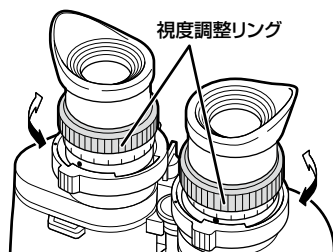
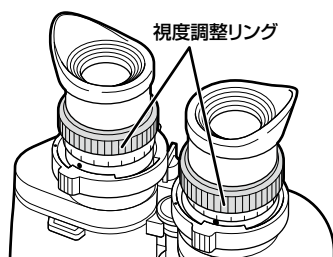
ツノ型目当ての脱着

メガネ（ゴーグル）をかけたまま覗く場合には、ツノ型目当てをはずしてください。



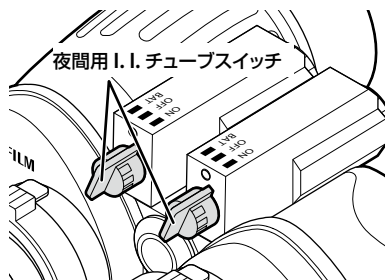
昼間用接眼レンズのピント合わせ

- 1 両目とも正視の方の場合、左右接眼部の視度調整リングの目盛りを0に合わせれば、そのまま遠方の観察物を鮮明に捉えることが可能です。
- 2 片目あるいは両目が遠視または近視の方は、観察物が鮮明に見えるよう、左右それぞれの視度調整リングを回してピントを調整します。
- 3 観察物の距離に応じて、左右それぞれの視度調整リングを回してピントを合わせてください。



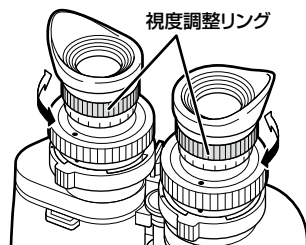
夜間用接眼レンズのピント合わせ

- 1 I.I. チューブスイッチを "ON" にします。
(この操作は必ず暗いところで行います。)



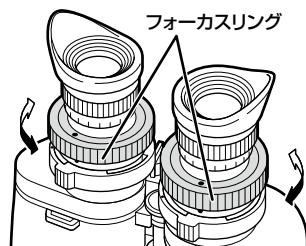
⚠ 注意 I.I. チューブスイッチを "ON" にすると夜間用接眼レンズに内蔵された I.I. チューブが発光します。周囲が明るいところでこの操作を行うと、I.I. チューブにダメージを与えることがありますので、ご注意ください。

- 2 視度調整リングをゆっくり回して I.I. チューブのスクリーンが最もよく見えるようにします。



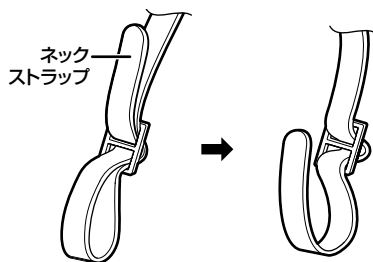
- 3 次にフォーカスリングをゆっくり回してピントを合わせます。これらの操作は左右の接眼レンズそれぞれについて行います。

- 4 目標までの距離が変わったときは、フォーカスリングのみを回してピントを合わせ直します。

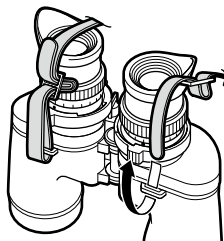


ネックストラップの取り付け方

- 1 ネックストラップの止め金具に2本通っているベルトの片側を外し、ネックストラップ取付リングに通した後、また元通りに留め金具を通します。



- 2 反対側のネックストラップ取付リングにも同様にベルトを通します。



手入れ

レンズ面

レンズについた汚れや指紋は見え味を著しく低下させたり、焼きついて後日手入れをしても取れなくなる場合もあります。市販のレンズペーパー、クリーナー液で拭き取ってください。

ボディ

全体を柔らかい布で拭いてください。必要に応じて布に水をつけて拭いてください。表面が濡れている場合には充分乾燥させてから保管してください。

△ 注意 昼間の明るい所では I.I. チューブの電源は絶対に入れないでください。強い光源の同じ所を長時間見ていると I.I. チューブが焼きつき、故障の原因となります。

アフターサービス

- 故障の場合には、お買い上げいただいた販売店へご連絡ください。
- お買い上げ後 1 年間は無償修理とさせていただきます。ただし、お客様の間違った取り扱いによる故障はこの限りではありませんのでご了承ください。
- 保障期間後の修理は原則として有償修理とさせていただきます。また、輸送費等はお客様にご負担とさせていただきますのでご了承ください。
- 本製品の補修用部品は、製造打ち切り後 7 年間を目安に保有していますが、期間以降であっても修理可能な場合がありますので、弊社営業グループまでお問い合わせください。

仕様


項目	機種	機種	
		昼間用接眼レンズ使用時	夜間用接眼レンズ使用時
倍率		8倍	
対物レンズ有効径		50mm	
射出瞳径		6.25mm	—
実視界		6.4°	4.5°
視度調整範囲		−5m ⁻¹ 以下～+5m ⁻¹ 以上	
最短合焦距離		—	30m
眼幅調整範囲		60～74mm	
アイレリーフ		31.1mm	24.5mm


Contents

For Your Safety	EN-2
⚠️ WARNINGS	EN-2
⚠️ WARNINGS (Batteries)	EN-3
⚠️ CAUTIONS.....	EN-3
Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households	EN-4
Outstanding Features of 8x50 FMTR-D/N	EN-5
Names of Components	EN-5
Product composition	EN-5
How to Operate	EN-6
Battery installation	EN-6
How to exchange eyepiece lenses.....	EN-7
Night use I.I. tube switch.....	EN-8
Adjusting interpupillary distance	EN-9
Mounting/dismounting of the horn-shaped rubber eyecups	EN-9
Focusing day use eyepiece lenses.....	EN-9
Focusing night use eyepiece lenses.....	EN-10
Installing the neckstrap	EN-11
Maintenance	EN-11
Lenses	EN-11
Body.....	EN-11
After-sales Service	EN-12
Specifications	EN-12

For Your Safety

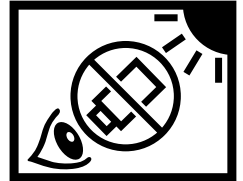
- Although this product is designed with safety in mind, we ask that you read and observe the following safety precautions.
- Keep this manual where it will be seen by all who use the product.

 **WARNINGS** Failure to observe warnings could result in death or serious injury.

 **CAUTIONS** Failure to observe cautions could result in injury or property damage.

WARNINGS

- *Never use the binoculars to look at the sun. Doing so could cause blindness.*



- Should you notice anything unusual about the product, such as overheating, smoke, or a burning smell, turn it off and remove the batteries immediately. Failure to observe this precaution could result in fire or burns. When removing the batteries, take care to avoid burns.
- Remove the batteries immediately should water, metal, or other foreign matter find their way inside the product. Failure to observe this precaution could result in fire or in the product overheating.
- Do not use the product in the presence of flammable gases or liquids such as gasoline, benzene (petroleum ether), or paint thinner. Failure to observe this precaution could result in explosions, fire, or burns.
- Do not drop or strike the product or expose it to flame or heat. Failure to observe this precaution could cause the casing to rupture.
- Do not place the product on unstable surfaces. Injury could result if the product tips or falls.
- Do not use the product while walking. Failure to observe this precaution could result in collisions, falls, or injury.
- Operators could pinch their fingers when adjusting eye width. Observe caution when allowing small children to use the product.
- Do not leave the product in direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire.
- Deterioration of the rubber eyecups as the result of prolonged use could cause inflammation of the skin. Consult a physician should experience symptoms that could be the result of inflammation.
- Consult a physician immediately should a child swallow a cap.
- Plastic bags and wrapping are a suffocation hazard. Keep them out of reach of children.
- Under no circumstances should you attempt to disassemble the product. Failure to observe this precaution could result in injury. Disassembling the product also voids the warranty.

WARNINGS (Batteries)

- To prevent serious accidents caused by the batteries overheating or leaking, never:
 - Use batteries if the casing is damaged or peeling
 - Use batteries if the nominal voltage cannot be determined
 - Mix batteries of different types and makes
- Do not use the product if the batteries are not inserted with the “+” and “-” contacts in the correct orientation.
- Do not short or disassemble batteries or expose them to heat or flame. Failure to observe this precaution could result in the batteries rupturing or cause fire or injury.
- Refer to the documentation provided by the manufacturer for information on the use and storage of, and operating conditions for lithium (type CR123A) batteries.

CAUTIONS

- In the event of product malfunction, do not attempt to repair the product yourself. Consult the original retailer.
- Should the product break open as the result of a fall or other accident, do not touch the exposed parts. Failure to observe this precaution could result in injury.
- Do not touch the interior of the battery chamber with metal objects. Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.
- Remove the batteries if the product will not be used for an extended period. After removing the batteries, reinsert the battery case caps to protect the product during storage.
- Keep the product out of reach of children. Failure to observe this precaution could result in injury.
- Do not place the product under blankets, cloths, cushions, or the like. The buildup of heat could deform the casing or cause fire.
- Should liquid from the batteries come into contact with skin or clothing, flush the affected area with water. Should battery liquid enter the eyes or mouth, flush the affected area with water and consult a physician immediately.

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households

In the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment.



By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.

This symbol on the batteries or accumulators indicates that those batteries shall not be treated as household waste.



If your equipment contains easy removable batteries or accumulators please dispose these separately according to your local requirements.

The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

In Countries Outside the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: If you wish to discard this product, including the batteries or accumulators, please contact your local authorities and ask for the correct way of disposal.

Outstanding Features of 8x50 FMTR-D/N

The 8x50 FMTR-D/N can distinguish an observation object in a dark place not easily visible by the naked eye by exchanging the eyepiece lenses with night use lenses in which an Image Intensifier Tube (I.I. Tube: An element that amplifies a weak light tens of thousands times electrically) is built in.

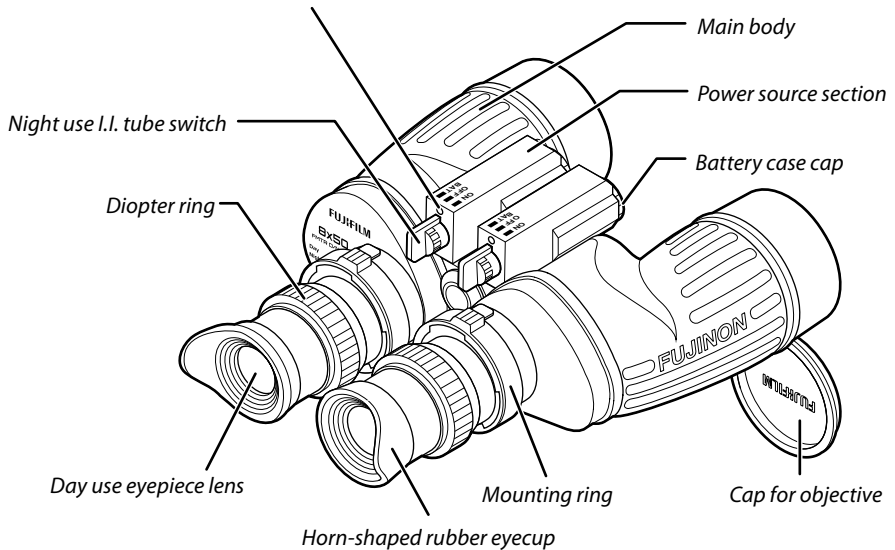
* Use day use eyepiece lenses in a bright place.

Since the main body is of a waterproof structure, it can be used also aboard vessels or under bad weather.

Names of Components

LED lamp for battery check

(When the tube switch is in ON mode, the LED does not light up)

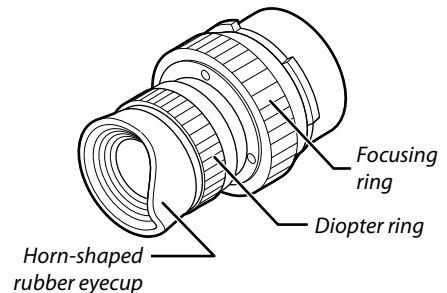


Product composition

* Numbers in parentheses indicate quantity.

- Binoculars main body (1)
- Day use eyepiece lenses (2)
- Night use eyepiece lenses (2)
- Rain guard (1)
- Neckstrap (1)
- Cleaning cloth (1)
- Lithium battery, type CR123A (2)

Night use eyepiece lens

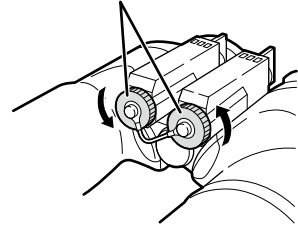


How to Operate

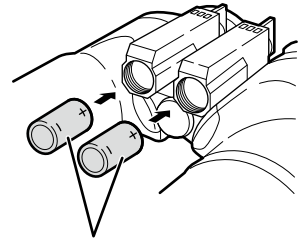
Battery installation

- 1** Remove each left and right battery case cap by rotating it counterclockwise.

Battery case caps

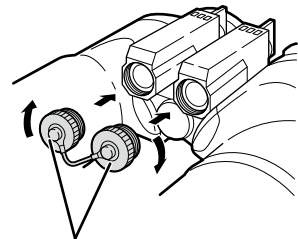


- 2** Install each lithium battery (type CR123A) by checking the plus (+) and minus (-) polarity.



Lithium batteries

- 3** After the batteries are installed correctly, firmly restore the battery case caps by rotating them clockwise.



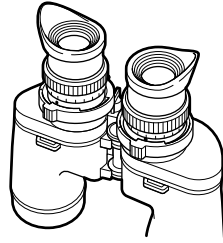
Battery case caps

Facts about the batteries

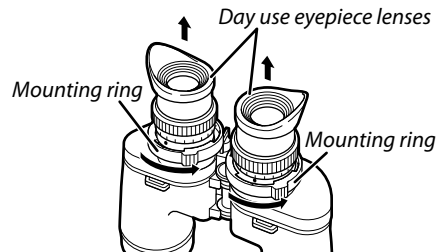
- The lithium batteries (type CR123A) can be used approximately 50 hours if used continuously. (The service life varies depending on using conditions.)
- When changing the batteries, be sure not to let any water get into the battery compartments.
- The power source section is separated into left and right compartments and one lithium battery (type CR123A) is used for each compartment.
- The service life of each battery - left and right - is not necessarily the same and only the dead battery may be replaced.

How to exchange eyepiece lenses

- 1 Stand the main body of the binoculars so that the eyepiece lens side is up.

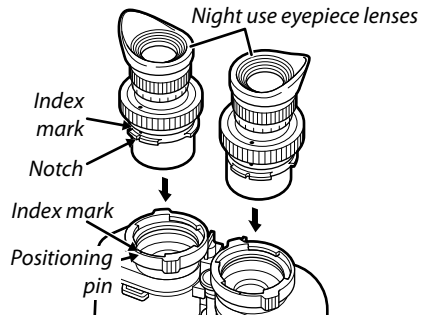


- 2 Fully rotate the mounting ring counterclockwise and slowly pull up the day use eyepiece lenses directly upward.

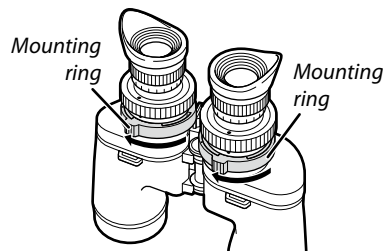


- 3 Match the index mark of a night use eyepiece lens to be exchanged to that of the mounting ring and slowly insert the eyepiece lens straight into the bore.

Make sure that the positioning pin of the mount has engaged in the notch of the eyepiece lens.



- 4 Push in the eyepiece lens firmly and fix the mounting ring securely by rotating it clockwise.



CAUTION! Be careful not to let any water get inside the binoculars.

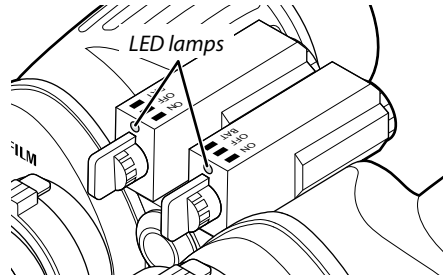
Night use I.I. tube switch

The I.I. tube switch can be switched over in 3 modes, i.e., BAT, ON and OFF.

BAT

The remaining capacity of a battery can be checked.
Check the LED lamps.

- Green: Normal
- Green + Red: Capacity is low.
(Prepare spare batteries.)
- Red: Insufficient capacity
(The I.I. tube will stop operating.)
- Does not light up: Zero capacity (Battery is dead.)



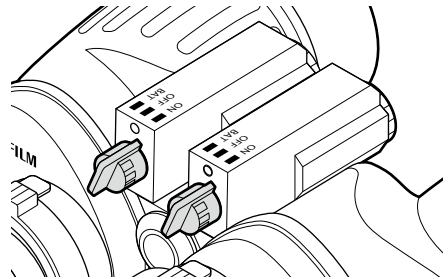
ON

Set the switch to the "ON" position when using night use eyepiece lenses.

The I.I. tube lights up.

No LED lamp lights up.

- * Be sure to perform this operation with the objective lens caps on, or in a dark place.



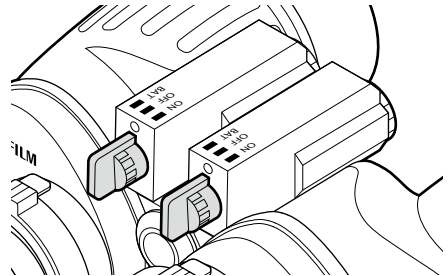
OFF

Set the switch to the "OFF" position when night use eyepiece lenses are not in use.

The I.I. tube does not light up.

No LED lamp lights up.

- * In order to conserve the battery life, turn the switch to the "OFF" position.



Night Use Eyepiece Lenses: Cautions

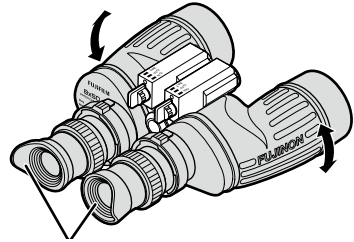
- ① Never turn on the eyepieces in well-lit locations during the day.
- ② Do not keep the binoculars trained on a single area of a bright light source for long periods. Failure to observe this precaution could cause the I.I. tubes to suffer "burn-in". Particular caution is advised in otherwise dark environments when viewing areas in the vicinity of street lamps, car headlights, or other bright light sources, when you should periodically make slight changes to the field of view to check for image "burn-in" (note, however, that to date we have received no reports of cases in which "burn-in" has occurred in actual use as the result of training the binoculars on point light sources for a few minutes at a time).

Adjusting interpupillary distance

* What is interpupillary distance adjustment?

The distance between the eyes varies by individual. The interpupillary distance can be adjusted to your individual distance between the eyes so that you can use the binoculars in the optimal state at any time.

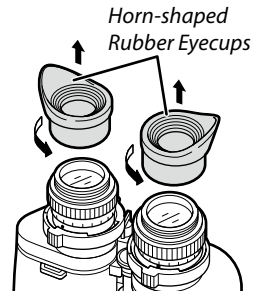
- 1** Apply your eyes lightly to the horn-shaped rubber eyecups and look in at the visual field.
- 2** You may see that the visual fields are overlapped. Move the main body on either side until they become one complete circle.



Horn-shaped Rubber Eyecups

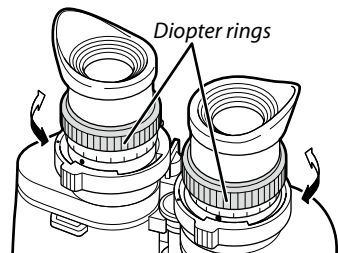
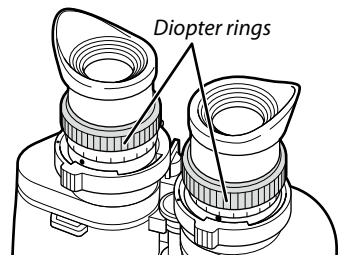
Mounting/dismounting of the horn-shaped rubber eyecups

When using the binoculars with glasses (or goggles) on, remove the horn-shaped rubber eyecups.



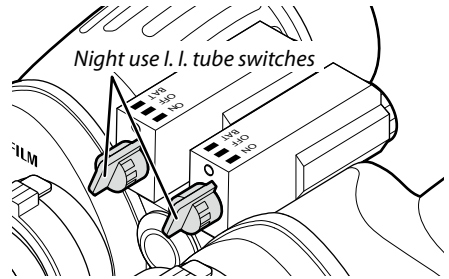
Focusing day use eyepiece lenses

- 1** If a person's eyes have normal eyesight, a distant object can be observed clearly by only matching both the diopter ring graduations on the left and right eyepiece sections to zero without further adjustment.
- 2** For a person with one or both eyes that are farsighted or nearsighted, adjust the focus by rotating the respective left and right diopter rings so that a distant object can be observed clearly.
- 3** Adjust the focus by rotating respective left and right diopter rings according to the distance of the observation object.



Focusing night use eyepiece lenses

- 1 Turn the I.I. tube switch "ON".
(Be sure to carry out this operation in a dark place.)

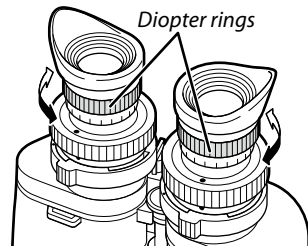


⚠ CAUTION!

When the I.I. tube switches are turned "ON", the I.I. tubes that are built in the respective night use eyepiece lenses emit light.

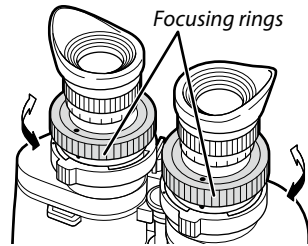
Careful attention must be paid because the I.I. tube may be damaged if you carry out this operation in a bright environment.

- 2 Turn each diopter ring slowly so that the screen of the tube can be seen most clearly.



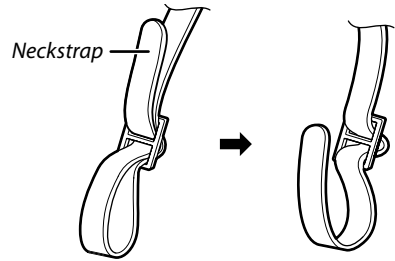
- 3 Next, turn the focusing ring to obtain more precise focusing. Perform these operations for respective left and right eyepiece lenses.

- 4 When the distance to the target is changed, readjust the focus by only rotating the focusing rings.

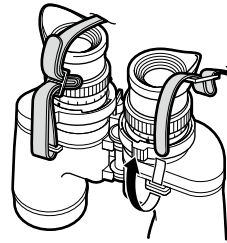


Installing the neckstrap

- 1 Remove one side of the two belts that pass through the neckstrap buckle. After letting it pass through the neckstrap mounting ring, let it pass through the buckle again as before.



- 2 In the same manner, let the other belt pass through the neckstrap mounting ring on the opposite side.



Maintenance

Lenses

Dirt and/or fingerprints on the lens surfaces will worsen visible performance significantly. If a lens surface should burn, the trace of the burn may become impossible to remove even if you try to repair it at a later date. Wipe the dirt off with off-the-shelf lens paper and cleaning solvent.

Body

Wipe the whole body with soft cloth. When wiping, dampen the cloth if necessary. If moisture remains on the surface, dry it completely before storing.



CAUTION!

Never turn on the power source of the I.I. tubes in a bright place during daytime.

If you observe the same place illuminated by a strong light source for a long period of time, the tubes will be burnt and it will cause a functional failure.

After-sales Service

- If repairs are needed, ask the dealer where you purchased the binoculars.
- Binoculars will be repaired free of charge for one year after the date of purchase. However, please understand that the above policy will not be applied if the malfunction is caused by mishandling by the customer.
- In principle, the cost of repair is charged to the customer after the term of warranty has expired. In addition, the cost of transportation and other expenses shall be borne by the customer.
- Spare parts for the binoculars will be available for a period of 7 years after production of the affected model is discontinued. Furthermore, there may be occasions after this period when repairs are possible, so be sure to contact our Sales Group (Sales Representative) for details.

Specifications

Item	When using day use eyepiece lenses	When using night use eyepiece lenses
Magnification	8X	
Objective lens diameter	50 mm	
Exit pupil	6.25 mm	–
Apparent field of view	6.4°	4.5°
Diopter adjustment distance	-5 m ⁻¹ or less to + 5 m ⁻¹ or more	
Minimum focusing distance	–	30 m
Interpupillary adjustment distance	60 – 74 mm	
Eye relief	31.1 mm	24.5 mm

Contents

Pour votre sécurité.....	FR-2
⚠ AVERTISSEMENTS.....	FR-2
⚠ AVERTISSEMENTS (piles).....	FR-3
⚠ MISES EN GARDE.....	FR-3
Mise au rebut du matériel électrique et électronique des particuliers.....	FR-4
Principales fonctionnalités des jumelles8x50 FMTR-D/N.....	FR-5
Noms des pièces.....	FR-5
Composition du produit.....	FR-5
Comment utiliser les jumelles.....	FR-6
Installation des piles.....	FR-6
Comment changer d'oculaire.....	FR-7
Commutateur du tube I.I. vision nocturne.....	FR-8
Réglage de l'écart interpupillaire.....	FR-9
Montage/démontage des oeillets en caoutchouc en forme de corne.....	FR-9
Réglage de la mise au point avec les oculaires vision diurne.....	FR-9
Réglage de la mise au point avec les oculaires vision nocturne.....	FR-10
Mise en place de la courroie.....	FR-11
Maintenance.....	FR-11
Objectifs.....	FR-11
Corps.....	FR-11
Service après-vente.....	FR-12
Caractéristiques.....	FR-12

Pour votre sécurité

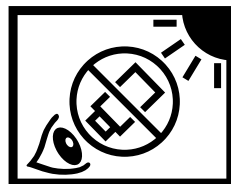
- Bien que ce produit ait été conçu dans un souci de sécurité, nous vous demandons de lire et de respecter les consignes de sécurité suivantes.
- Gardez ce manuel à portée de tous ceux qui utilisent le produit.

⚠ AVERTISSEMENTS Le non-respect des avertissements peut entraîner la mort ou des blessures graves.

⚠ MISES EN GARDE Le non-respect des mises en garde peut entraîner des blessures ou endommager le matériel.

⚠ AVERTISSEMENTS

- *N'utilisez jamais les jumelles pour regarder le soleil. Cette action pourrait vous rendre aveugle.*



- Si vous remarquez quelque chose d'inhabituel sur ce produit, comme une surchauffe, de la fumée ou une odeur de brûlé, mettez-le hors tension et retirez immédiatement les piles. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou des brûlures. Lorsque vous retirez les piles, faites attention de ne pas vous brûler.
- Retirez immédiatement les piles si de l'eau, du métal ou d'autres corps étrangers s'infiltrent dans le produit. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou la surchauffe du produit.
- N'utilisez pas le produit en présence de gaz ou de liquides inflammables comme de l'essence, du benzine (éther de pétrole) ou des diluants à peinture. Le non-respect de cette consigne peut provoquer des explosions, un incendie ou des brûlures.
- Ne faites pas tomber le produit, ne le tapez pas et ne l'exposez pas à des flammes ou à la chaleur. Le non-respect de cette consigne peut provoquer la casse du boîtier.
- Ne posez pas le produit sur des surfaces instables. Il existe un risque de blessure si le produit bascule ou tombe.
- N'utilisez pas le produit lorsque vous marchez. Le non-respect de cette consigne peut entraîner des collisions, des chutes ou des blessures.
- Les utilisateurs peuvent se pincer les doigts lorsqu'ils règlent l'écart interpupillaire. Faites attention lorsque vous laissez les jeunes enfants utiliser le produit.
- Ne laissez pas le produit en plein soleil. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie.
- Des œilletons en caoutchouc détériorés en raison d'une utilisation prolongée peuvent provoquer l'inflammation de la peau. Consultez un médecin si vous observez des symptômes attribuables à une inflammation.
- Consultez immédiatement un médecin si un enfant avale un bouchon.

- Les emballages et les sacs en plastique constituent un risque de suffocation. Conservez-les hors de portée des enfants.
- Vous ne devez en aucun cas essayer de démonter le produit. Le non-respect de cette consigne peut entraîner des blessures. Le démontage du produit annule également la garantie.

AVERTISSEMENTS (piles)

- Pour empêcher les accidents graves provoqués par la surchauffe ou par la fuite des piles, n'effectuez jamais les actions suivantes :
 - Utiliser les piles si le boîtier est endommagé ou s'écaille
 - Utiliser les piles si la tension nominale ne peut être déterminée
 - Mélanger des piles de différents types et différentes marques
- N'utilisez pas le produit si les piles ne sont pas insérées avec leurs contacts « + » et « - » dans le bon sens.
- Ne mettez pas les piles en court-circuit, ne les démontez pas et ne les exposez pas à la chaleur ou aux flammes. Le non-respect de cette consigne peut provoquer la casse des piles, un incendie ou des blessures.
- Reportez-vous à la documentation fournie par le fabricant pour obtenir des informations sur l'utilisation, le rangement et les conditions de fonctionnement des piles lithium (type CR123A).

MISES EN GARDE

- En cas de dysfonctionnement du produit, n'essayez pas de le réparer vous-même. Consultez le revendeur d'origine.
- Dans le cas où le produit s'ouvrirait suite à une chute ou à un autre accident, ne touchez pas les pièces mises à nu. Le non-respect de cette consigne peut entraîner des blessures.
- Ne touchez pas l'intérieur du compartiment des piles avec des objets métalliques. Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit.
- Retirez les piles si vous n'avez pas l'intention d'utiliser le produit avant longtemps. Après avoir retiré les piles, remettez en place les bouchons des compartiments des piles pour protéger le produit lorsqu'il est rangé.
- Conservez le produit hors de portée des enfants. Le non-respect de cette consigne peut entraîner des blessures.
- Ne placez pas le produit sous des couvertures, des vêtements, des coussins ou autres objets similaires. L'accumulation de chaleur peut déformer le boîtier ou provoquer un incendie.
- Si le liquide des piles entre en contact avec votre peau ou vos vêtements, rincez abondamment la partie touchée à l'eau. Si le liquide des piles atteint les yeux ou la bouche, rincez abondamment la partie touchée à l'eau et consultez immédiatement un médecin.

Mise au rebut du matériel électrique et électronique des particuliers

Applicable à l'Union européenne, la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et sur la garantie, et/ou sur son emballage, indique que l'appareil ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être déposé dans un point de collecte qui recycle le matériel électrique et électronique.



En vous débarrassant correctement de ce produit, vous contribuez à éviter des conséquences préjudiciables pour l'environnement et la santé humaine, qui peuvent être provoquées en jetant ce produit de manière inappropriée.

Ce symbole sur les piles ou les batteries indique que ces piles/batteries ne doivent pas être traitées comme des déchets ménagers.



Si votre matériel contient des piles ou des batteries faciles à retirer, merci de les jeter séparément conformément aux réglementations locales.

Le recyclage des matériaux contribuera à préserver les ressources naturelles. Pour obtenir plus d'informations sur le recyclage de ce produit, renseignez-vous auprès de votre mairie, de la déchèterie la plus proche de votre domicile ou du magasin où vous l'avez acheté.

Applicable aux pays n'appartenant pas à l'Union européenne et autres que la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : si vous souhaitez jeter ce produit, y compris les piles ou les batteries, renseignez-vous auprès des autorités locales pour connaître les moyens de retraitement existants.

Principales fonctionnalités des jumelles 8x50 FMTR-D/N

Les jumelles 8x50 FMTR-D/N permettent de distinguer dans l'obscurité un objet difficilement visible à l'œil nu si vous remplacez les oculaires par des oculaires vision nocturne dans lesquels un tube intensificateur d'images (tube I.I. : élément qui amplifie une lumière faible de plusieurs dizaines de milliers de fois électriquement) est intégré.

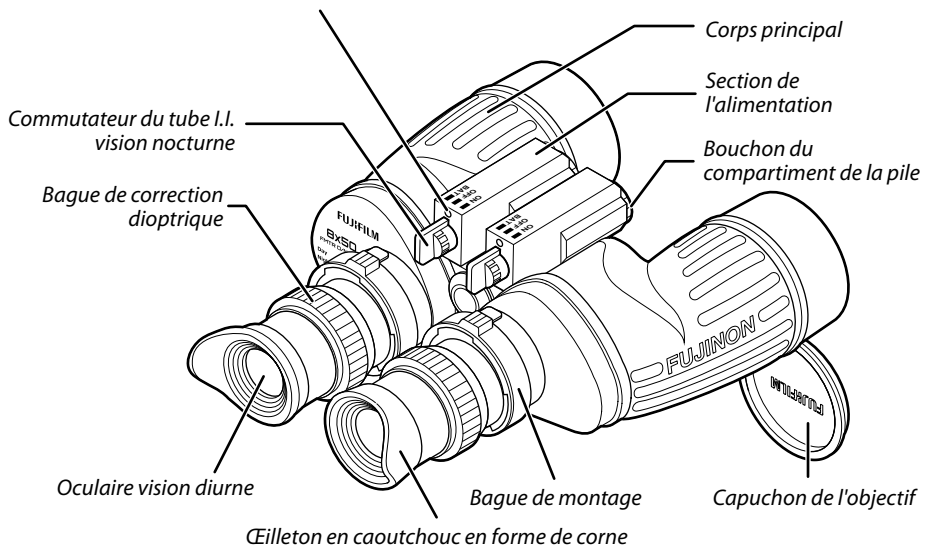
* Utilisez des oculaires vision diurne dans un endroit lumineux.

Le corps principal étant doté d'une structure étanche, il peut également être utilisé à bord de navires ou par mauvais temps.

Noms des pièces

Témoin lumineux de vérification des piles

(Lorsque le commutateur du tube est positionné sur ON, le témoin ne s'allume pas)

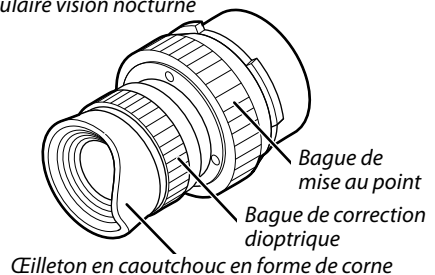


Composition du produit

* Les chiffres entre parenthèses indiquent la quantité.

- Corps principal des jumelles (1)
- Oculaires vision diurne (2)
- Oculaires vision nocturne (2)
- Gouttière (1)
- Courroie (1)
- Chiffon microfibre (1)
- Pile lithium, type CR123A (2)

Oculaire vision nocturne

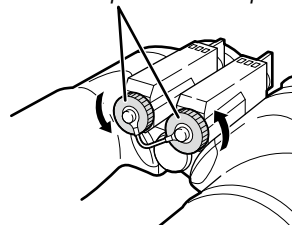


Comment utiliser les jumelles

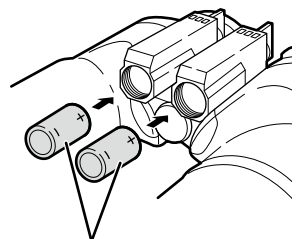
Installation des piles

- 1 Retirez les bouchons des compartiments gauche et droit des piles en les tournant dans le sens inverse des aiguilles d'une montre.

Bouchons des compartiments des piles

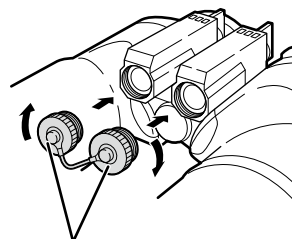


- 2 Installez chaque pile lithium (type CR123A) en vérifiant la polarité plus (+) et moins (-).



Piles lithium

- 3 Après avoir installé correctement les piles, remettez en place les bouchons des compartiments des piles en les tournant dans le sens des aiguilles d'une montre.



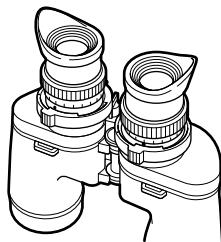
Bouchons des compartiments des piles

Remarques sur les piles

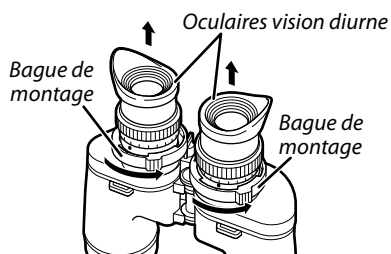
- Les piles lithium (type CR123A) peuvent être utilisées environ 50 heures lors d'une utilisation continue. (L'autonomie varie selon les conditions d'utilisation.)
- Lorsque vous changez les piles, veillez à ne pas laisser entrer d'eau dans leurs compartiments.
- La section de l'alimentation est divisée en compartiments gauche et droit, et une pile lithium (type CR123A) est utilisée dans chaque compartiment.
- L'autonomie de chaque pile (gauche et droite) n'est pas forcément la même, et seule la pile usagée peut être remplacée.

Comment changer d'oculaire

- 1 Posez le corps principal des jumelles de façon que les oculaires soient dirigés vers le haut.

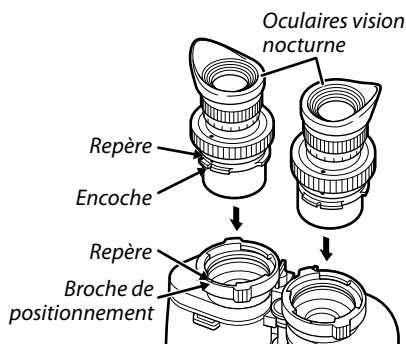


- 2 Tournez les bagues de montage dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'à la butée, et tirez lentement vers le haut les oculaires vision diurne.

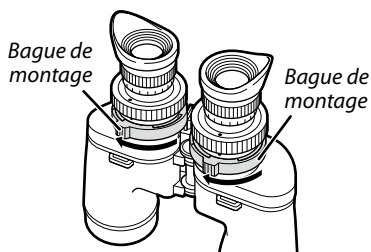


- 3 Faites correspondre le repère de l'oculaire vision nocturne à celui de la bague de montage, et insérez lentement l'oculaire dans le trou. Répétez l'opération pour le second oculaire.

Vérifiez que la broche de positionnement de la bague est insérée dans l'encoche de l'oculaire.



- 4 Appuyez fortement sur l'oculaire et fixez la bague de montage fermement en la tournant dans le sens des aiguilles d'une montre.



⚠ MISE EN GARDE ! Faites attention à ne pas laisser entrer d'eau dans les jumelles.

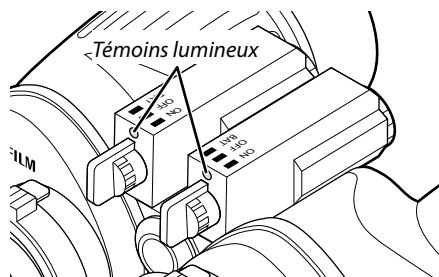
Commutateur du tube I.I. vision nocturne

Le commutateur du tube I.I. dispose de 3 modes, à savoir BAT, ON et OFF.

BAT

Permet de vérifier la capacité restante des piles.
Vérifiez les témoins lumineux.

- Vert : capacité normale
- Vert + rouge : capacité faible.
(Préparez des piles de recharge.)
- Rouge : capacité insuffisante
(le tube I.I. cessera de fonctionner.)
- Ne s'allume pas : capacité zéro
(les piles sont usagées.)



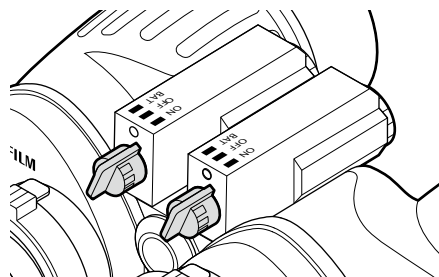
ON

Positionnez le commutateur sur « ON » lorsque vous utilisez les oculaires vision nocturne.

Le tube I.I. s'allume.

Aucun témoin lumineux ne s'allume.

* Veillez à effectuer cette opération lorsque les capuchons des objectifs sont en place ou dans un lieu sombre.



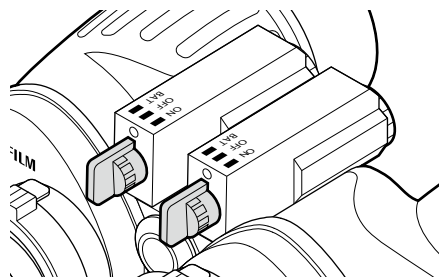
OFF

Positionnez le commutateur sur « OFF » lorsque vous n'utilisez pas les oculaires vision nocturne.

Le tube I.I. ne s'allume pas.

Aucun témoin lumineux ne s'allume.

* Pour conserver l'autonomie des piles, positionnez le commutateur sur « OFF ».



Oculaires vision nocturne : précautions

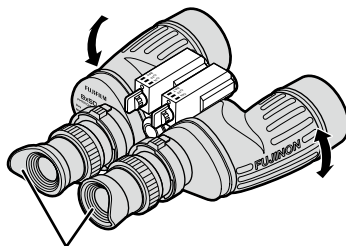
- ① Ne mettez jamais les oculaires sous tension dans des lieux lumineux pendant la journée.
- ② N'utilisez pas les jumelles longtemps dans un lieu où se trouve une source lumineuse puissante. Le non-respect de cette mise en garde peut créer une image rémanente sur les tubes I.I. Une attention particulière s'impose dans les environnements sombres lors de l'observation de zones situées autour de lampadaires, phares de voitures ou autres sources lumineuses puissantes ; en effet, vous devez modifier légèrement et de temps en temps le champ de vision pour éviter de créer une image rémanente (notez cependant que jusqu'à présent, aucun cas d'image rémanente ne nous a été rapporté en conditions réelles, suite à l'observation de sources lumineuses ponctuelles pendant quelques secondes).

Réglage de l'écart interpupillaire

* Qu'est-ce que le réglage de l'écart interpupillaire ? L'écart entre les yeux varie d'un individu à l'autre. Vous pouvez régler l'écart interpupillaire afin qu'il corresponde au vôtre pour que vous puissiez utiliser les jumelles de façon optimale à tout moment.

1 Posez délicatement vos yeux sur les œilletons en caoutchouc en forme de corne et regardez le champ de vision.

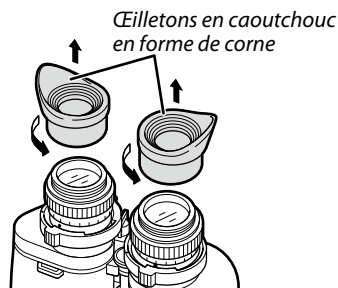
2 Vous pouvez observer que les champs de vision se superposent. Déplacez le corps principal dans un sens ou dans l'autre jusqu'à ce que les champs de vision ne forment qu'un seul cercle complet.



Œilletons en caoutchouc en forme de corne

Montage/démontage des œilletons en caoutchouc en forme de corne

Lorsque vous utilisez les jumelles avec des lunettes, retirez les œilletons en caoutchouc en forme de corne.



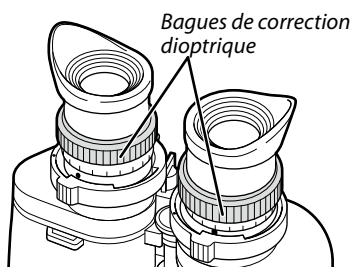
Œilletons en caoutchouc en forme de corne

Réglage de la mise au point avec les oculaires vision diurne

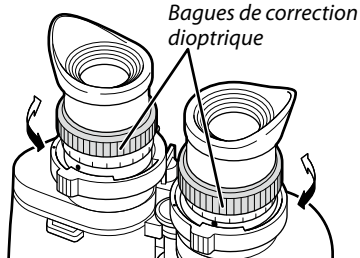
1 Si votre vue est normale, vous pouvez observer un objet éloigné avec netteté, simplement en réglant sur zéro les graduations des bagues de correction dioptrique des oculaires gauche et droit, sans modification supplémentaire.

2 Si vous êtes hypermétrope ou myope d'un œil ou des deux yeux, réglez la netteté en tournant les bagues de correction dioptrique gauche et droite selon la nécessité jusqu'à ce que l'objet éloigné soit net.

3 Réglez la netteté en tournant les bagues de correction dioptrique gauche et droite selon la nécessité, en fonction de la distance de l'objet observé.



Bagues de correction dioptrique

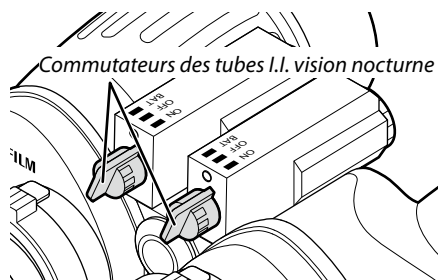


Bagues de correction dioptrique

Réglage de la mise au point avec les oculaires vision nocturne

- 1 Positionnez le commutateur du tube I.I. sur « ON ».

(Veillez à effectuer cette opération dans un lieu sombre.)

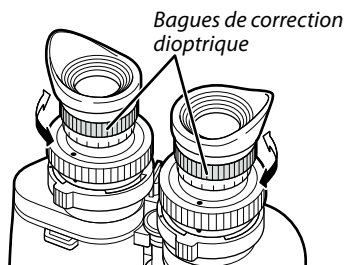


⚠ MISE EN GARDE !

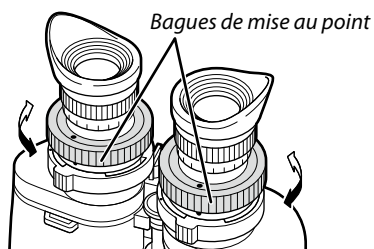
Lorsque les commutateurs des tubes I.I. sont positionnés sur « ON », les tubes I.I. intégrés aux oculaires vision nocturne émettent de la lumière.

Une attention particulière s'impose car le tube I.I. peut s'endommager si vous effectuez cette opération dans un environnement lumineux.

- 2 Tournez lentement chaque bague de correction dioptrique afin que l'écran du tube puisse être perçu le plus clairement possible.



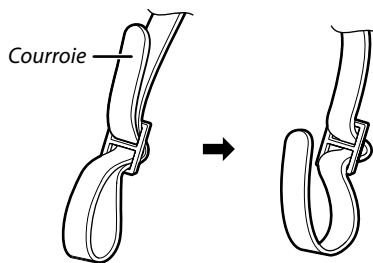
- 3 Tournez ensuite la bague de mise au point pour obtenir une mise au point plus précise. Effectuez cette opération pour les oculaires gauche et droit.



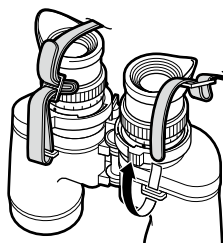
- 4 Lorsque la distance de la cible change, re-faites le point en tournant uniquement les bagues de mise au point.

Mise en place de la courroie

1 Retirez l'une des sangles qui passe par la boucle de la courroie. Après avoir fait passer cette sangle par l'œillet de la courroie, faites-la passer à nouveau par la boucle comme auparavant.



2 De la même manière, faites passer l'autre sangle par le second œillet de la courroie.



Maintenance

Objectifs

Les taches et/ou les traces de doigts présentes sur les surfaces des objectifs nuiront considérablement à la visibilité. Si la surface des objectifs devait brûler, la trace de la brûlure pourrait être impossible à enlever même en essayant de la retirer à une date ultérieure. Enlevez la tache avec du papier optique standard et un solvant de nettoyage.

Corps

Essayez l'ensemble du corps avec un chiffon doux. Vous pouvez humidifier le chiffon si nécessaire. Si la surface reste humide, séchez-la complètement avant de ranger les jumelles.

⚠ MISE EN GARDE !

Ne mettez jamais sous tension les tubes I.I. dans un lieu lumineux pendant la journée.

Si vous observez longtemps le même endroit, éclairé par une source lumineuse puissante, les tubes brûleront et provoqueront une défaillance fonctionnelle.

Service après-vente

- Si des réparations sont nécessaires, contactez le revendeur auquel vous avez acheté les jumelles.
- Les jumelles seront réparées sans frais pendant un an à compter de la date d'achat. Néanmoins, soyez avisé que la politique décrite ci-dessus ne s'appliquera pas si le dysfonctionnement est provoqué par une mauvaise manipulation du client.
- En principe, le coût des réparations est à la charge du client après expiration de la garantie. En outre, le coût du transport et les autres dépenses sont à la charge du client.
- Les pièces de rechange des jumelles seront disponibles pour une période de 7 ans après l'arrêt de la production du modèle concerné. De plus, il peut arriver que des réparations puissent se faire après cette période ; veuillez à contacter notre groupe Ventes (représentant des ventes) pour en savoir plus.

Caractéristiques

Élément	Lors de l'utilisation des oculaires vision diurne	Lors de l'utilisation des oculaires vision nocturne
Grossissement	8X	
Diamètre d'objectif	50 mm	
Pupille de sortie	6,25 mm	–
Champ angulaire apparent	6,4°	4,5°
Plage du réglage dioptrique	-5 d ou moins à + 5 d ou plus	
Distance minimale de mise au point	–	30 m
Réglage de l'écart interpupillaire	60 – 74 mm	
Dégagement oculaire	31,1 mm	24,5 mm

U.K. Importer:

FUJIFILM UK Limited

Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, Bedfordshire, MK42 0ZE, United Kingdom

EU Importer:

FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH

Fujistrasse 1 47533 Kleve, Germany

FUJIFILM

富士フイルム株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN